

国際交流員ダニエルの

KANGA KOURYUU

カンガ交流



オーストラリアの食べ物

日本に住むことが決まって、楽しみにしていたことの一つに、「オーストラリアでは見たことがない料理を食べる」ということがあります。先日、呼子の名物「イカの活造り」を楽しみました。生きたまま動いているイカの足を食べたのは初めてでした。

今回は、皆さんにあまり知られていないオーストラリアの食べ物を紹介します。

ワニとエミューのお肉

オーストラリアでは牛肉や豚肉、鶏肉、ラムなどが人気です。最近ではカンガルーもよく食べられていて、ほとんどのスーパーマーケットでステーキやソーセージなどの商品が並んでいます。そのほか、オーストラリア市場で評価が上がってきているお肉にワニとエミューがあります。

ワニの肉は白くてジューシーです。脂肪分とコレステロールが低く、タンパク質が豊富でとてもヘルシーです。ワニの肉を食べた人によると、食感と味は魚やチキン、ロブスターみただけで、ほかのお肉と比べると難しいとのことでした。どのようなお肉かは自分で試してみるしかなさそうです。ワニの肉で最も多く食べられている部位は尻尾で、ステーキや炒め料理に使われるなど人気があります。レシピを検索すると「ワニステーキの炙り ローズマリーとベルモットソースを添えて」や「バジルとマンゴーソースのワニ肉炒め」などがあり、とてもおいしそうです。



▲エミュー

エミューはオーストラリア原産の動物で、足が速く飛ぶことができない大型の鳥です。お肉は赤身で脂肪分とコレステロールが低く、牛肉の数倍の鉄分が含まれています。味は子牛に似ているようで、ローストやピザ、ミートパイなどさまざまな料理に使われてい

オージー・スラング・タイム

オーストラリアのスラングを学ぼう



"Tucker"

読み方 「タッカー」



意味 「食べ物・料理」

「Tucker」とは、食べ物のことを指します。語源は「to tuck in」(がつつ食べる)で、カジュアルな英語です。「Tucker」を使っている言葉としては「Good Tucker」(おいしい料理)や「Tucker Box」(ランチボックス)、「Bush Tucker」(オーストラリアの先住民の伝統的な食べ物)などがあります。

今回のカンガ交流のテーマはオーストラリアの食べ物。オージー・タッカーのことをぜひ覚えてくださいね。

ます。私もいつかエミューの料理を食べてみたいです。

甘くておいしいミツツボアリ

ブッシュ タッカー
「Bush Tucker」とはオーストラリアの先住民であるアボリジニの伝統的な食べ物とされてきた動植物のことです。その中の一つに、「Honeypot Ant」(ミツツボアリ)がいます。ミツツボアリはアリ科で、北アメリカや南アフリカ、オーストラリアに生息しています。働きミツツボアリは、糖分とタンパク質を貯めこむことで腹部が大きく膨らみます。巣に戻った働きアリは壁や天井にしがみ付き、蓄えた蜜を口移しでほかのアリに与えます。ミツツボアリはアボリジニの好物で、巣を掘り出しておやつとして食べます。食べ方は頭の方を手で掴み、腹部だけを噛みます。私も子どもの頃によく食べました。上手に噛んだら甘くておいしい一口になります。



▲ミツツボアリ

私は日本のスーパーマーケットやデパートでオーストラリア産のワインやビーフをよく見かけます。もしワニの肉やミツツボアリが日本で買えることになったら、皆さん一口いかがですか。